

8月30日～9月5日 防災週間

安全確保は自分たちの手で

災害は、いつ、どこで、どんな形で襲ってくるかわかりません。いざというときに慌てないため、日ごろの災害に対する心構えが大切です。8月30日から9月5日まで「防災週間」(9月1日は「防災の日」)。

これから本格的な台風シーズンに

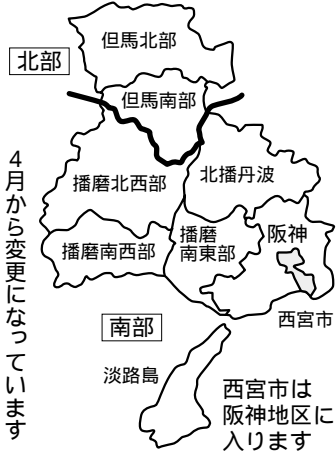
今年も全国各地で、雨による被害が発生しています。これから本格的な台風シーズンを迎え、ますます注意が必要になります。台風で恐ろしいのは強い風と大雨です。この威力は想像を絶するものがあります。

雨が引き起こす土砂災害

台風が接近してきたときは、土砂災害にも注意してください。土砂災害の多くは、雨が原因で起こります。土砂災害は、土砂が斜面にたまって土・石・砂などが、豪雨や長雨による水と一緒に一気に流れ出す

せんが、気象情報で進路の予測がつかず、テレビやラジオ、新聞などから情報を入手しましょう。また、い箇所が地下水の影響など

《兵庫県の天気予報区》



災害時専用電話 0798・35・3456
災害時以外には使用できません
地震や台風などにより、災害の恐れがあるときや被害が発生したときは、災害時専用電話を設置し、市職員が待機します。
避難勧告が発令されたときは、近くの指定避難所(130力所)へ。なお、自主的に避難するときは、事前に災害時専用電話へご連絡ください。
市からの災害情報を伝える地域メディア
さくらFM(78.7MHz)
阪神シティケーブルの9チャンネル「fromにのみや」(契約者のみ)
携帯電話端末(http://www.nishi.or.jp/i/)
地域メディアと連携して、様々な情報を市民の皆さんにお知らせします。緊急時には通常番組を中断し、音声やテロップなどでお伝えします。また、携帯電話端末を利用した緊急情報の発信やメール配信サービス(要登録)も行います。



家庭での防災対策に市のホームページも活用してください

「行政だより」の「防災・消防」をクリックスし、次の画面で「防災情報」をクリックスしてください。主な内容は次のとおり。
市ホームページ(アドレスは1面題字参照)で、様々な防災情報をお知らせしています。最初の画面で「行政だより」の「防災・消防」をクリックスし、次の画面で「防災情報」をクリックスしてください。主な内容は次のとおり。
市ホームページ(アドレスは1面題字参照)で、様々な防災情報をお知らせしています。最初の画面で「行政だより」の「防災・消防」をクリックスし、次の画面で「防災情報」をクリックスしてください。主な内容は次のとおり。

よりゆっくりと動き出す
がけ崩れ: がけの地面に水がしみ込み、弱くなった斜面が突然、瞬時に崩れ落ちる
危険を感じたらすぐに避難しよう
土砂災害が起こるときは、次のような「危険信号」が現れます。危険を感じたら、すぐに避難しましょう。
自然からの危険信号: わき水の量が増える、川が濁る
避難時の心得: テレビやラジオで正確な情報を得る、子どもやお年寄り、体の不自由な人を優先して、ガスの元栓を閉め、戸締まりを忘れずに、履き慣れた運動靴で、浸水場所では長い棒などを使って安全確認、隣近所で協力し集団行動をとる、垂れ下がった電線には触れない
様々な防災資料を閲覧できます
防災対策課で、次の資料を閲覧できます。
西宮市地域防災計画
西宮市水防計画書
土砂災害危険予想箇所図(各支所でも閲覧可)
西宮市地質・活断層図
液化危険度評価図
過去浸水箇所図
明治時代の地形図
ホームページに防災情報を掲載
市のホームページ(アドレスは1面題字参照)で、様々な防災情報をお知らせしています。最初の画面で「行政だより」の「防災・消防」をクリックスし、次の画面で「防災情報」をクリックスしてください。主な内容は次のとおり。

防災Q&A: 地震・風水害・火災などの災害対策マニュアルほか
各種地図: 土砂災害危険予想箇所図・活断層図・明治時代の地形図など
避難所や医療施設の検索: 調べたい住所から検索できます
雨量情報: 市内外17カ所の雨量分布図・過去データなど
土のう袋を無料配布します
家屋への浸水防止に利用できる土のう袋(袋のみ)を無料配布します。1世帯につき10枚まで。希望者は防災対策課各支所(市民サービスセンターを除く)へお越しください。
宅地など防災工事の融資あっせん
がけ崩れや土砂の流失など災害発生の恐れがある既成宅地や急傾斜地の所有者を対象に、金融機関への融資あっせんを行う「既成宅地等防災工事資金融資あっせん制度」を設けています。ただし、県から防災工事を行うように法律に基づく指示を受けた人に限りです。
資格条件など詳細は防災対策課へお問い合わせください。

官公署から
高校1年生などに奨学資金を貸与
県教育委員会は、奨学意欲がありながら経済的な理由により修学が困難な高校生などに、奨学資金を貸与

市から
支障費制度
通所施設5カ所の調査を9月に開始
市は、支障費制度の調査を、原則として10月から始めます。
ただし、一部の通所施設(5カ所)については、9月から調査を始めます。対象施設の利用者には、8月中旬に申請書を送ります。問合せは障害新制度準備室(0798・35・3767)へ。
対象施設 ずすかけ作業所
武庫川ずすかけ作業所
いずみ園 名神あけぼの園
安井保育所
運営する社会福祉法人を募集
市は、市立安井保育所を来年4月から民間移管するため、運営する社会福祉法人を募集します。応募が

あつた社会福祉法人には説明会を実施します。詳しくは保育課(市役所本庁舎3階)0798・35・3164へ問合せを。
応募資格 市内で児童福祉施設(児童福祉法第7条に基づき)を設置・運営している社会福祉法人であることなど
移管の条件など 同保育所の用地・施設は無償で貸し付ける、同保育所が現有している備品などは譲渡する、備品補充や改修工事などの費用は一部負担を求め、定員は90人(0歳児:9人、1・2歳児:30人、3歳児:5歳児:51人)
特別保育事業(延長保育、障害児保育、一時的保育など)を推進するほか
応募方法 9月24日(10月4日)に保育課へ応募用紙を提出。応募用紙は8月28日(9月10日)に同課で配布。土・日曜を除く
外国人登録の幼児市立小学校入学の手続きを受付中
教育委員会は、市立小学校に入学を希望する、外国人登録をしている幼児の入学手続きを受け付けています。なお、7月31日現在外国人登録をしている幼児の家庭には、案内書を送付しています。問合せは在学学校か同委員会(0798・362・3776)へ。
対象 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、盲学校、聾(ろう)学校、養護学校の高等部に在学する1年生で、保護者が県内在住の人
貸与月額 国公立:自

救急の日記念行事
9月7日に開催
9月9日は「救急の日」市と西宮市医師会は、救急の日記念行事を、9月7日午後1時半から西宮市医師会看護専門学校池田町で開催します。
講演「高齢者の骨折について」講師は西宮渡辺病院副院長・佐々木健陽さん、応急手当(心肺蘇生法)の実技指導、健康相談などをを行います。参加費無料。
問合せは消防局救急課(0798・26・0119)へ。
市収入納代理金融機関の業務譲渡
8月12日から、朝銀近畿信用組合が、兵庫ひまわり信用組合に県内の店舗を事業譲渡。事業譲渡に伴い、市収入納代理金融機関は兵庫ひまわり信用組合に変更
市収入納代理金融機関の名称変更
8月26日から、近畿大阪銀行浜甲子園支店が、甲子園支店浜甲子園出張所に名称変更
市指定金融機関の統廃合
9月9日に、三井住友銀行阪神西宮支店が廃止、西宮支店に統合
西宮市水道サービス協会の職員証の失効
21の職員証は失効しました。問合せは同協会(0798・32・2290)へ

消防テレビホンサービス
0798・22・9999(ツー・ツー・シキユウ)
9月2日(14日): 119番のかけ方・通報の仕方、17日(30日): 天ぷら油火災。平日の午前8時～午後5時(土曜は午前11時) 病院情報: 平日の午後5時(土曜は午前11時)～翌朝8時と日曜・祝日の24時間 消防統計(平成14年7月中) 火災11件(累計76件) 救急1395件(8554件) 救助20件(114件)